

◆最優秀賞

栃木県立宇都宮中央女子高等学校 2年 鈴木 悠花 さん

『15歳のテロリスト』（松村涼哉／著 KADOKAWA）



\*審査員講評：ぱっと目を引く青が綺麗で魅力的です。絵の明るい雰囲気と、タイトルの「テロリスト」という物騒な単語のコントラストに、物語の展開を知りたくなりました。

【受賞者コメント】

この度は、このような栄えある賞をいただき、とても嬉しく思います。

今回紹介させていただいた『15歳のテロリスト』は、私が15歳の時、タイトルに惹かれて手に取り、あまりに衝撃的な内容でとても印象に残っている一冊です。私はタイトルで選びましたが、本を読むきっかけは表紙でも作者でもよいので、少しでも気になったら手に取ってみてください。本を読むことで得られる語彙力・知識・想像力などは、失うことのない永遠の財産です。将来役立つときが必ず来ると思います。

私のポップが、そのきっかけの一つになってくれたら嬉しいです。

◆優秀賞

栃木県立宇都宮中央女子高等学校 2年 高德 有沙 さん

『また、同じ夢を見ていた』（住野よる／著 双葉社）



\*審査員講評：さわやかにまとめられた色使いが素敵です。かわいらしく描かれた登場人物とキヤッチコピーが、「読んでみたい!」という気持ちを引き出してくれます。

◆優秀賞

栃木県立学悠館高等学校 3年 SOPHIA PALMA CARILLO さん

『私は私のままで生きることにした』（キム・スヒョン／著 ワニブックス）

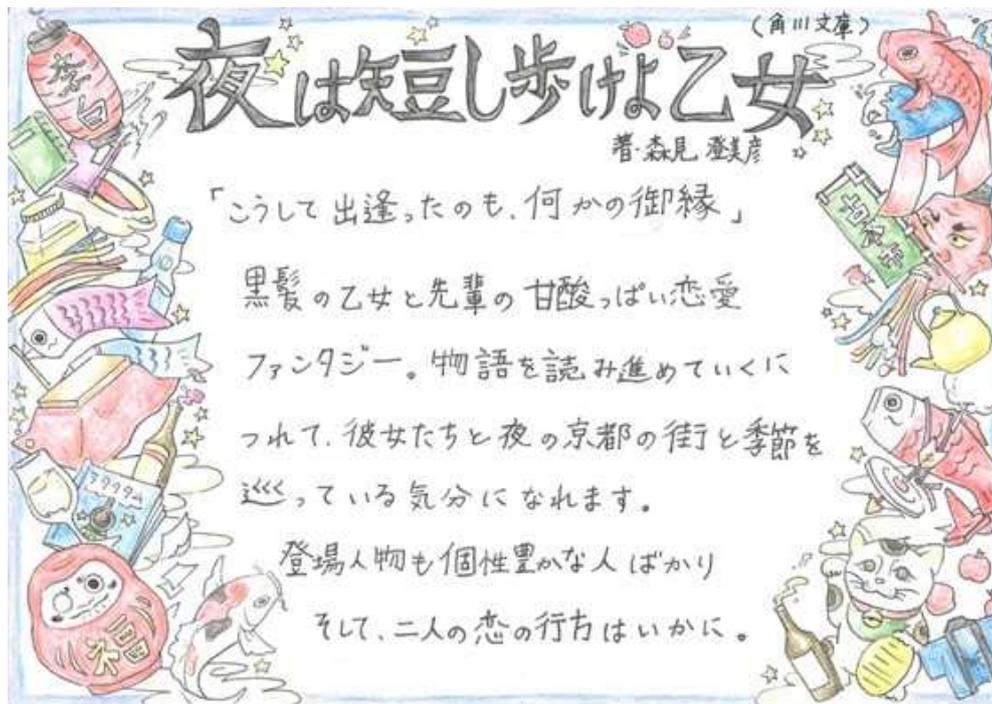


\*審査員講評：用紙いっぱいにタイトルを書くという構図が、大胆で印象的でした。書いてある情報が少ないからこそ、本の内容が気になり、読んでみたい気持ちになりました。

◆優秀賞

栃木県立真岡女子高等学校 3年 井坂 祐梨子 さん

『夜は短し歩けよ乙女』（森見登美彦／著 KADOKAWA）



\*審査員講評：興味をそそる文章と綺麗な字体の題名で、うまく全体がまとめられています。二人の季節の巡りをちりばめた両側のイラストは不思議な感じが出ていて、読みたい気持ちにさせられます。

◆優秀賞

栃木県立烏山高等学校 3年 高瀬 里菜 さん

『世界でいちばん変な虫』（海野和男／著 草思社）

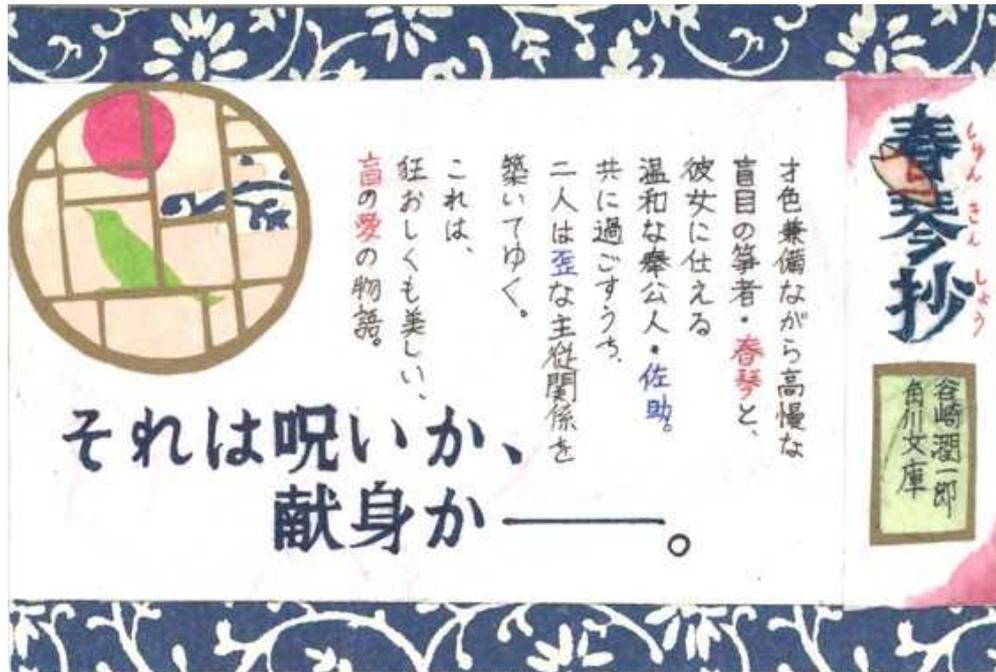


\*審査員講評：大きく虫の絵が置かれていて、迫力が十分に伝わってきます。暗い背景に絵と題名だけなので、そのシンプルさが目を引きます。これだけで内容をきちんとPRしているの、手に取りたくなります。

◆優秀賞

栃木県立矢板東高等学校 3年 川原田 宙奏 さん

『春琴抄』（谷崎潤一郎／著 KADOKAWA）



\*審査員講評：小説の雰囲気がかめめる、美しさを感じる一枚。あらすじを含め、世界観が伝わってきます。落ち着いた色調で全体をまとめつつ、丸窓のデザインがアクセントを加えていて、とても素敵な作品です。